

やぎ座

【学名】Capricornus 【略符】Cap
星座絵制作 / 大小島 真木



9/1	休館日
2	
3	
4	月と木星が並ぶ（22時東の空～明け方南西の空） 休館日
5	月とすばるが並ぶ（22時東の空～明け方南西の空） 【惑星探査機ボイジャー1号打上（1977）】 休館日
6	月とアルデバランが並ぶ（23時半～明け方、南の空） 休館日
7	休館日
8	白露
9	講演会「光の力で進む宇宙船～太陽系の果てを目指して～」
10	月とボルクスが並ぶ（午前1時半～明け方、東の空）
11	休館日
12	月と金星が並ぶ（明け方、東の空）
13	
14	
15	
16	
17	
18	敬老の日
19	金星が最大光度（-4.8等） 休館日
20	おもいやりプラネ・大型映像
21	アンタレス食
22	水星が西方最大離角※
23	秋分の日 秋分（西東京市 日の出5時29分 / 日の入 17時40分）
24	プラネ「つきすすめ！ アルテミス計画」最終日
25	休館日
26	プラネ「ロクトのプラネタリウム大解剖！」スタート
27	月と土星が並ぶ 大人向けプラネ「中国星座」
28	
29	中秋の名月（十五夜）
30	特別プラネ「熟睡プラ寝タリウム」（要申込）

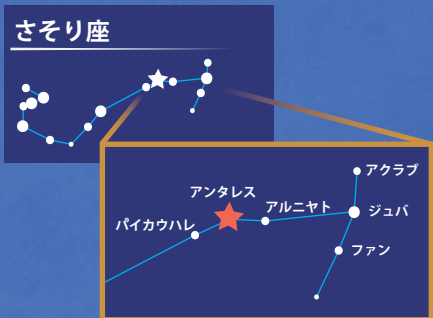
さそりとオリオン

9月になると、夏の代表的な星座のひとつである さそり座も、かなり西へと傾きます。さそりといえば、冬の星座になっている狩人オリオンの宿敵としても知られています。さそりの毒に倒れたオリオンは、さそりがいる間は怖くて空に姿を現さず、冬の星座になったというお話です。

上の星図の状態から4時間ほど経つと、さそりはすっかり西に沈み、東の地平線からはオリオン座の目印の3つ星が縦に並んで昇ってきます。まだあたたかい空気の中で見るオリオン座は、星座を見慣れた方ほど新鮮に感じられるのではないのでしょうか。



アンタレスが月に隠される!? アンタレス食の観察にチャレンジ!



● 18:51 出現開始
★ 19:00
★ 19:10

アンタレス食の様子 2023年9月21日（東京）
食の時刻や見え方は地域により異なります
StellaNavigator / AstroArts を使用し作成

さそり座のアンタレスが月に重なって隠される「アンタレス食」が9月21日に起こります。食のはじまり（東京では17:26）は日の入り前のため空が明るく、観察が難しいのですが、食が終わって月の縁からアンタレスが見え始める様子は肉眼でもよく見えそうです。双眼鏡や望遠鏡を使うと、薄曇りでも観察できるでしょう。スマートフォンを三脚などで固定すれば、動画も撮影できそうです。アンタレス食をたっぷり楽しみましょう。

※水星が西方最大離角…地球から見て水星が太陽の最も西側にあるとき。西方最大離角の前後数日間、明け方に東の低い空で見つけやすくなる。

